

伸びる子

やさしく (愛) つばこ (夢) つばこ (元氣) いっぱい (たくましく)

令和7年
1月8日
五島市立
奥浦小学校
文責 橋詰絵

第16号



おかげさまで

感謝の気持ちを育む学期へ

新年 あけまして おめでとうございます

今年も奥浦小学校を

よろしくお願いいたします



令和七年がスタートしました。
今年も巳年。中でも「乙巳(きのとみ)」と
言う干支だそうです。では、「乙巳」の一年とはど
んな一年か…。

物事が順調に進む年です。困難に直面すること
もあるかもしれませんが、それにへこたれず進む
努力が必要です。そのときに必要になるのが、し
なやかに伸びる植物(乙)のような柔軟な考え方や
協調性、そして「これを絶対に成し遂げる」とい
うへび(巳)のような執着心です。

まさに、「自分に克つ」ことが求められる一年と
なりそうです。

さて、本始業式の中で三学期に頑張っ
てほしいことを話しました。一部抜粋してここに掲載
いたします。

三学期にみんなに頑張っ
てほしいことは「おかげ
さまで」という感謝の気持ちをもつことです。そ
して、それを言葉に表すことです。

学校が楽しいのはなぜでしょう。一緒に遊んで
くれる友達や、みんなのために一生懸命になっ
てくれる先生がいるからでしょう。

自分が「伸びる」ことができるのはなぜでしょ
う。いろいろな行事でいろいろな経験をすること
から。友達ともめても、それを解決して新しい友
達のかかわり方を学ぶからです。

トイレにスリッパがあるお陰で、気持ちよくト
イレができます。上着を着ていることで、登下校中
の寒さをあまり感じることもありません。教科書
や鉛筆、消しゴムやノートがあるお陰で勉強が
できます。

そういった自分の周りの「ひと」や「できごと」
や「もの」に対して、自分が今こうしていられるの
は「あなたのおかげです」という気持ちをもつてく
ださい。そういう気持ちをもつことで、さらに自分
を伸ばし、友達を伸ばし、自分に克つことができる
ようになりそうです。

今日を入れて一年生から五年生は五十日、六年
生は四十七日です。短い三学期です。「おかげさ
まで」の気持ちをもって、豊かな三学期を過ごして
ください。

感染症について

年末年始のニュースで、「インフルエンザ警報」
の話題を耳にした保護者の方も多いのではない
でしょうか。そればかりか「マイコプラズマ肺炎」
「新型コロナウイルス感染症」等々…。

離島である五島市では、十二月まではあまりそ
ういった感染症は流行しないのですが、一月以降
流行する傾向があります。他所で警報が出ている
と聞くと、年明けの流行を警戒しなければなり
ません。

そういったとき参考になるのが、数年前の「新
型コロナウイルス感染症」対策。これらが徹底さ
れていた期間は「新型コロナウイルス」はもとより、「イン
フルエンザ」の流行もありませんでした。そのと
きの対策をいくつか載せてみます。学校でも指導
しますが、ご家庭でもよろしく願います。

感染症に自分がうつらないために

人にうつさないために

- ・手洗い・うがいをしっかりする
- ・マスクを着用する
- ・手指消毒をする
- ・規則正しい生活をする(早寝早起き)
- ・十分な栄養(食事)をとる
- ・熱が出たら無理せずすぐに病院を受診する

※ほけんだより11月号には、裏面に
インフルエンザの出席停止早見表が
印刷しています。ご確認ください。

